

2022 年度入学式 奨励

選ばれて

皆さんの入学を祝福するように桜が満開となり、桜吹雪が舞うよき日を迎えました。55名の中学校入学生、81名の高校入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。神様の祝福を心よりお祈りしています。

そして本日はお母様、お父様、ご家族の皆様のご臨席を頂き心より感謝申し上げます。お嬢様のご入学おめでとうございます。皆様と共にお嬢様の成長のため歩んで参りたいと願っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

また本日は学校法人静岡英和学院石井博文理事長、柴田敏静岡英和学院学院長・静岡英和学院大学学長にもご臨席を賜りました。心より感謝申し上げます。

さらに維持協力会、同窓会、PTA、母の会、後援会、地域の皆様、教会の皆様、出身小学校の先生方からも祝福が寄せられています。皆様と共に感謝申し上げたいと思います。

さて英和女学院には各学年にカラーがありますが、今年の中
学1年生は黄色になります。実はもうご存じかもしれませんが、
皆さんが毎日使う聖書と讃美歌のカバーはこの3月に卒業した

黄色の英和生たちが次の黄色の後輩たちのために手作りしたものです。皆さんと会うことはありませんが、卒業した英和生の友だち、後輩への感謝の思い、また新入生の英和生活への祈りを込めて作られたカバーです。どうぞ大切に使ってください。

また 23 名の高校からの入学生皆さん、もう何度か申し上げたように、英和女学院はとてもフレンドリーで、明るく、優しい英和生たちの学校です。中学校から内部進学した 58 名の英和生たちも皆さんの入学をととても楽しみに待っていました。特に部活動、ボランティア、生徒会活動への皆さんのパワーが加わることを楽しみにしています。そして私も緑の新入生が卒業後の進路へ向かって共に学び、悩み、励まし合い、切磋琢磨して、神様から与えられた賜物、そしてミッション（使命）を抱いて三年後に巣立っていかれるのを楽しみにしています。

さて、先ほど読んでいただいた「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい」は静岡英和学院が大切にしている聖書の言葉です。

まず「あなたの神である主を愛しなさい」というのは毎朝の礼拝、学校生活の祈りの中で神様が共にいて下さることを大切にしましょうということです。特に今日、この入学式で覚えてほしいことは、あなたがたは神様に選ばれて英和女学院に入学されたということです。どうぞ英和での生活を通してあなたが

神様に愛されていることを感じてほしいと願っています。

そして「隣人を自分のように愛しなさい」というのは他者のこと思いやるということです。新型コロナウイルスが広がる中、生徒会を中心に英和生やご家族の皆さんがマスクや衛生用品を寄付し、感染者と向き合いつつ言われぬ偏見や差別に苦しむ医療従事者の方々に虹の絵と感謝の言葉を送りました。

またロシア侵攻により隣国に避難するウクライナの人々のことを学び、支援のため募金活動を始めています。こうした英和生たちの思いや行動は日々の祈り、学校生活を通して自然に育まれているものです。聖書の言葉が祈りとなり、生活となり、行動となっていくのが英和女学院です。

どうか6年後、3年後、自分自身に与えられている賜物に気づき、未来を描き、未来をめざし、未来へつなげるミッション（使命）を抱いて「地の塩 世の光」として巣立って下さい。皆さんの新しい生活、英和女学院での生活の上に神様の祝福と導きをお祈りしています。

2022年4月7日

静岡英和女学院中学校・高等学校

校長 大橋 邦一